

|     |                 |      |       |      |     |
|-----|-----------------|------|-------|------|-----|
| 科目  | TOEIC II        | 担当   | 加藤 知子 | 履修学年 | 2年  |
| 時間数 | 90分×時限×16回(週1回) | 履修区分 | 選択    | 単位数  | 1単位 |

**【授業目標・到達目標】**

英語の基礎を復習しつつ、TOEICRテストのスコアを伸ばすことを目指す。TOEICRテストの出題傾向(同テストが好む英語素材の内容)に慣れることができる。TOEICRテストを通じて、経営学の基礎概念を復習することができる。TOEICRテストの英語素材を通して、働く際に求められる倫理観を確認することができる。TOEICRテストという一つの国際基準に合致した試験に挑戦する機会が与えられる。主に、TOEICR Bridge出題問題に取り組む。

**【履修注意】**

授業には必ず出席すること。一年次英語Ⅲ / IVにおいて、成績がB以上であることが望ましい。本演習受講者はTOEICRテスト受験を義務づける。筆記具を必ず持参し、授業で配布された教材を入れるファイルを各自用意すること。

**【評価方法】**

出席点15点+試験の成績85点=合計60点未満:D、60点以上70点未満:C、70点以上80点未満:B、80点以上90点未満:A、90点以上:S

**【試験について】**

筆記試験を実施する。持込は不可である。

再試験対象者の条件:【評価方法】の計算式による、総合点40点に満たない者は、再試験を受けられない。

**【予習・復習】**

授業で配布された英単語は必ず覚えること。授業中に学んだ文法事項は、自分の頭の中で納得するまで理解に努めること。

**【教科書】**

なし。プリントを配布する。

**【参考書】**

書籍名:『JACET8000 英単語』 著者:相澤一美・石川慎一郎・村田年ら編集 出版社:桐原書店

書籍名:『TOEIC BridgeRワークブック』 著者:国際ビジネスコミュニケーション協会 出版社:国際ビジネスコミュニケーション協会

**【その他の注意事項】**

なし。

**【授業計画・内容】**

| 回数 | 項目        | 内容                        |
|----|-----------|---------------------------|
| 1  | オリエンテーション | 授業運営の説明、TOEICRテストについての説明。 |
| 2  | Lesson 1  | 写真描写問題1                   |
| 3  | Lesson 2  | 写真描写問題2                   |
| 4  | Lesson 3  | 応答問題1                     |
| 5  | Lesson 4  | 応答問題2                     |
| 6  | Lesson 5  | 会話設問1                     |
| 7  | Lesson 6  | 会話設問2                     |
| 8  | Lesson 7  | モノログ設問1                   |
| 9  | Lesson 8  | モノログ設問2                   |
| 10 | Lesson 9  | 短文穴埋め問題1                  |
| 11 | Lesson 10 | 短文穴埋め問題2                  |
| 12 | Lesson 11 | 長文穴埋め問題1                  |
| 13 | Lesson 12 | 長文穴埋め問題2                  |
| 14 | Lesson 13 | 長文読解問題1                   |
| 15 | Lesson 14 | 長文読解問題2                   |
| 16 | 期末試験      | 15コマの復習、確認、総まとめ。          |